

学校教育目標	「みんなと のびる」 ～自ら学び 関わり 高まりあう 児童の育成～	経営理念	【ミッション】生涯にわたって主体的に学び、多様な他者と協働し高まりあおうとする人間力を育成する (ビジョン) 1 児童一人一人が、自己存在感を実感し、共感的人間関係の中で「豊かな心」を育むことができる温かい学校 2 児童一人一人が、学ぶ楽しさを実感し、みんなと伸びる中で「確かな学力」、「たくましい体」を育む学校 3 教職員一人一人が、児童に対する愛情と教育に対する使命感を持ち、専門性を発揮しながら対応できる組織的な学校 4 「開かれた教育課程」のもと、家庭や地域と連携し、伝統の継承と創造を実現する学校
--------	--	------	---

評価計画						自己評価				学校関係者評価 (学校運営協議会による評価)		改善方策		
項目	重点	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	評価項目	目標値	達成値		達成度	評価	結果と課題の分析	評価	コメント	改善方策
							10月	2月						
豊かな心(徳)	1	多様な他者を尊重し、協働できる児童の育成	○安心安全な学校・学年・学級づくり	学校・学年・学級経営の充実 (情報の共有化と組織的な対応) いじめの早期認知・未解決ゼロ 無言排除、無言移動、無言集合の徹底	3つの無言のうち、今年度重点項目目標「無言移動・無言集合ができた」項目での児童の肯定的評価を90%以上にする。	90%								
			○東広島スタンダードの定着	情報モラル教育の充実 生活目標の活用	「よくあいさつをする」をする項目での、保護者の肯定的評価を75%以上にする。	75%								
確かな学力(知)	2	主体的、対話的に深く学ぶ児童の育成	○個別最適な学び実現 ・指導の個別化 ・学習の個性化 ○協働的な学びの実現	授業UDとUDLの統合を図った授業改善 授業研究を中心とした校内研修等による教師の授業力の向上(指導方法の工夫と改善)	「○○科(研究教科等)の授業はよくわかる」項目での児童の肯定的評価を90%以上にする。「授業では、自分に合った学習活動や学習方法を選んで取り組んでいる。」項目での児童の肯定的評価を90%以上にする。	90%								
			○基礎学力の向上	GIGAスクール構想の推進(ICTの活用による学びの充実)	単元末テストの得点率について、国語科では思考力、判断力、表現力等の観点において、低学年・高学年ともに平均85点以上を80%以上にする。算数科では、知識及び技能と思考力、判断力、表現力等で評価し、低学年では平均85点以上、高学年では平均80点以上の児童を80%以上にする。	80%								
たくましい体(体)	3	健康でたくましい心と体の育成	○望ましい生活習慣の確立と質の向上	体力、運動能力の向上 体育科授業の充実	「運動やスポーツに取り組んでいる」項目での、児童の肯定的評価を85%以上にする。	85%								
			○食に対する意識の向上	健康教育・食育の充実	給食残食率を2.3%以下にする。	100%								
地域とともにある学校づくり	4	保護者や地域に関わられた信頼される学校づくり	○保護者、地域と連携した「共育」の推進	学校運営協議会制度の推進(地域団体との交流、学校支援ボランティアの活用)	「学校は、保護者や地域と連携を密にしている」項目での肯定的評価を95%以上にする。	95%								
				学校教育活動に関する情報発信の充実	「学校の教育活動内容や児童の様子がわかる」項目での、肯定的評価を95%以上にする。	95%								
			○「働き方改革」の推進	業務改善委員会の活用(教職員の協働体制の確立)	業務改善委員会による提言を取り入れることで、時間外在校時間が月45時間、年間360時間以内の職員の割合を90%以上にする。	90%								

※目標の精選と重点化を行い、重点の項に「1」「2」「3」で表示する。

達成値/目標値を百分率で表示する

■自己評価
 4...達成度100%以上
 2...達成度70～79%
 3...達成度80%～99%
 1...達成度69%以下

■学校関係者評価(学校運営協議会による評価)
 A...とても適切である B...概ね適切である
 C...あまり適切でない D...全く適切でない
 (N...判定できない)

